

## 何でもおいしく食べます

白寿の祝い 野島 ユキさん(99歳)(上横地)

上横地在住の野島ユキさんがめでたく白寿を迎えました。9月17日、椎名市長が野島さん宅を訪れお祝いを贈り長寿を祝福しました。

明治44年生まれのユキさんは、耳も遠くなく、腰も真すぐにのび受け答えもしっかりしておられます。時々家の周りを散歩されるユキさんは、杖も使わず散歩をするとのこと。近くに住んでいるひ孫が遊びに来て、寝ている私を時々「ばーば」と言葉をかけ、鼻をちょんちょんと触り起こすんですよと笑みを浮かべ話してくれました。

また、健康の秘訣はの間に、「規則正しい生活をする事と、何でもおいしく食べられる事、そして食べ終わったらおいしかったわ！を必ず言う様にしている事です」と元気に答えてくれました。



▲椎名市長から白寿の祝福をうける野島ユキさん

## キューバの柔道ナショナルチームが来たよ

山武市で柔道が盛んになりますように…

▼世界レベルの技に感動



9月14日、キューバの柔道ナショナルチームが鳴浜体育館で、成東少年柔道クラブと社会体育柔道に所属している子どもたちと一緒に乱取り(自由に技を掛け合う稽古方法)や、技を披露してくれました。その時はちょうど9月13日で柔道世界選手権が終わったばかり。男子100kg級で3位のデスパイネ選手や女子78kg超級3位のオルティス選手などが、世界選手権で勝利したメダルを見せてくれました。世界レベルの選手と一緒に練習できたことは、子どもたちにとって、とてもいい経験になったようです。

## 秋の七草、味覚も堪能

早船コンサートを開催

前日の大雨がまるで嘘のように秋晴れの青空が広がった9月26日、第2回となる「早船コンサート」が早船の里山で140人が集い行われました。

子どもからご老人まで参加し、市内で活動するコーラスグループ「うたごえのわ」や「アンサンブルコスモス」の演奏で、童話や唱歌から歌謡曲約30曲を歌いました。

また、静けさの中、オカリナの演奏も行われ、音色が里山に響きわたりました。

このコンサートは、参加者ひとりひとりが主役。聴くだけではなく、自ら大きな声で歌い里山にやまびこを呼び戻そうと企画したものです。

お昼には、地元でとれたさつまいも、落花生、栗、さといも、ブドウなど秋の味覚が十分振る舞われ、思う存分秋を堪能し、帰りには、参加者全員ニコニコの笑顔で里山を後にしました。



▲里山に歌声があふれます